


全国港湾Fax通信

No.

(公・事・取扱注意・親展)(写)	(発番)全国港湾23FAX第28号
(宛先)	2023年10月30日 時 分
各 四役、中執、単組委員長、地区港湾議長 殿	(発信者) 全国港湾書記局 

(件名)

10/30 中央事前協議会の協議経過について

(本文) 10月30日(月)11時00分より開催した中央事前協議会は、荷主・ユーザー等が港湾地域に倉庫・物流施設を建・増設し、稼働する事案3件、革新船に係る事前協議事案48件(重要案件3件、10月26日までに地区に下した軽微事案45件)について協議を行なった。その結果、施設案件の2件は、中央保留・地区先行協議とし、地区協議に付すこととした。革新船の事案は、今回はなかった。

また、9月29日に開催した中央事前協議会で重要案件となった神戸港PC13バースからバース変更することについて、日港協から現在の状況を求められたが、組合からは解決に向けて地区・中央並行で協議中であると回答した。

2. 中央保留・地区先行協議とした事案は以下の通り。

- (1) 整理番号(23-296) SBフレームワークス(株)とESR(株)が、川崎区東扇島にある「ESR東扇島ディストリビューションセンター」の一部を借受け運営することについて
- (2) 整理番号(23-297) 横浜冷凍(株)が大阪港夢洲地区にある冷蔵倉庫を稼働することについて

3. 神戸港PC13バースからバース変更することについて

- (1) 9月29日に開催された中央事前協議会(23FAX第21号)で組合側から問題提起し、日港協が船会社に説明し、港湾労働者の雇用・職域に影響を及ぼすとして重要案件に変更して再度提出され、改めて、メガバース構想の一環であり、単純なバース移動でなく、港湾管理者の説明が不十分であることから中央・地区並行協議とした。
- (2) 本件について、日港協より現在の状況を組合側に報告を求められ、組合側は、解決に向けて地区・中央で協議中であると回答した。
- (3) 日港協からは、早期に解決できることを要請された。

4. 報告案件について(9月29日事前協議における重要事案地区結果報告について)

- (1) 整理番号(23-240) 御前崎港運(株)が、御前崎港西埠頭にある倉庫を稼働することについて
- (2) 整理番号(23-242) ㈱キョクレイが、神戸港六甲アイランド地区にある冷凍冷蔵倉庫を稼働することについて
- (3) 整理番号(23-243) 鈴与海運(株)が、内航航路における東京港の使用バースを

追加することについて

- (4) 以上の3件について、申し出内容通り了承したと報告された。
- (5) なお、整理番号(23-239)大東冷蔵(株)が高知市にある冷蔵倉庫・水産加工場を加工することについてと整理番号(23-241)富山港湾運送(株)が伏木富山港港頭地区にある倉庫を稼働することについては、本日と明日に協議が行われることが報告された。
- (6) その後、整理番号(23-239)については、前回の事前協議で検査機関が未記載であることについて質した結果、取り扱い貨物が国内貨物であることが本日の地区労使協議で確認されたとの報告があった。

5. コンテナ船等の代替配船に係わる報告案件(9月27日~10月26日)について、邦船関係4件、外船関係53件が報告され、確認した。

6. 次回の中央事前協議会は、11月28日(火)、次々回(12月度)は12月15日(金)に開催することを確認した。

以上

- <添付> ① 中央事前協議会名簿(2023年10月現在)
② 10月30日(月) 中央事前協議会事案(10月度)